

様式第2号（第3条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和2年3月31日

団体名 公益財団法人京都市中丹文化事業団

事業の目的	平成25年度から京都府の地域文化づくり事業実施要領に基づく「文化の仕掛人設置事業」として2カ年に渡り実施し、一定の成果と定着が図られてきました。平成27年度からは、事業のスリム化を行い工芸による市民の賑わい作りに特化した形で実施し、今年度においても、継続して綾部市を含む中丹地域の文化・芸術の振興をより一層推進していくことを目的としています。
事業の名称	文化の仕掛け事業
事業費 (市補助金)	561,451円 (250,000円)
補助金の使途	講師料、材料費、チラシ制作 ほか
事業実施期日	令和元年8月 4日(日)「キッズつくるフェスタ」 令和2年3月15日(日)「みんなでつくるクラフトフェア」 <u>中止</u> ※3月15日は工芸ワークショップのみ実施
事業実施場所	京都市中丹文化会館（綾部市里町）
事業の概要	①夏休み こどものためのワークショップイベント 「キッズつくるフェスタ」8月4日（日） こども（就学児童）とその親を対象として楽しく、工芸をとおして中丹の文化に触れる機会をつくる。次世代が親子で、作品の作成作業をとおして工芸作家と交流する場を提供する。 ②工芸作家による展示会及び即売会 「みんなでつくるクラフトフェア」3月15日（日） 地域の方に工芸作家の活動を知ってもらい、関係をつなげるため、展示会及び販売を計画。工芸に触れたことがない方に気軽に興味を持っていただけるよう、すそ野を広げる。
補助金の効果(成果)	3月15日は新型コロナウイルスの影響で中止となったが、文化の仕掛け事業を通じて、工芸作家と地域の人々との間に繋がりが生まれ、より一層の文化活動の励みになり、地域の文化芸術の活性化に繋がりました。

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和2年3月31日

団体名 公益財団法人京府中丹文化事業団

（単位 円）

収入の部	区 分	予 算 額	収入済額	明 細
	市補助金	250,000	250,000	綾部市より(予定)
	事業団負担金	312,000	311,451	京府中丹文化事業団 (内 307,900 円はキッズ参加料、お茶販売分)
	合 計	562,000	561,451	
支出の部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細
	キッズ事業費	365,000	364,535	講師謝礼 チラシ等作成 折り込み・郵送 看板作成 会場設営・撤去等
	クラフト事業費	157,000	156,916	チラシ等作成 折り込み・郵送 看板作成 会場設営・撤去等
	キッズ・クラフト活動費	40,000	40,000	コピー代 公用車経費
	合 計	562,000	561,451	
差引	0	0		